

平成 23 年度 相愛中学校 3 年 宗教科 シラバス

教科	週時数	年間予定時数	学年・組	選択等
宗教	1	35	3年全	必修

教科目標等

教科目標	教科書「こころ」の目的である、「人生の真の充実」を、自己の毎日と照らし合わせて考える。
教科書	こころ（本願寺出版）
副教材	聖典（龍谷総合学園）・日々の糧（相愛学園） ・仏教行事のリーフレット
評価方法	定期考査 70% + 教科書つきノート・プリントなどの提出物（提出期限厳守）15% + 授業中の態度・発言・取り組み姿勢（作文提出・忘れ物有無等含む）15%と考査、総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	「真の充実」とは何なのでしょう。自分の為に生きるということだけではなく、それぞれの特質（こだわり・興味のあること、得意なこと）を生かし、それを究めて、何か世の中に還元（役立つ・喜ばせる）してみるのはどうでしょうか。それこそが、「縁起（＝関係性によって仮に成り立つ）」として生きる自分にとって、結局は真の幸せに繋がるのかもしれない。教科書の課題を通じ「生かされて生きる」ということを楽しく学んでいきましょう。
準備物等	教科書、聖典、日々の糧、ファイルフォルダー、念珠

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	法句経 1 『こころ』 はじめに 1、上をめざして 2、一度だけの人生だから 3、心の目をあける 4、因と縁と 5、網のめのように 6、かたすみを守る
2 学期	7、勇気をもって 8、親友とは 9、友とともに 10、働く喜び 11、たいせつな仕事 12、世の中のこと 13、わたしのこととして
3 学期	14、心をつめて 15、しあわせを追って 16、喜びの眼 17、生かされて生きる 18、教えること教えられること おわりに

## 平成 23 年度 相愛中学校 3 年国語科 (特進) シラバス

教 科	週時数	年間予定時数	学年・組	選択等
国語	6	210	3 年 1 組	必修

### 教科目標等

教科目標	「読む」「話す・聞く」「書く」の三領域に加え、新学習指導要領で特化されている伝統的言語事項において、論理的思考力の育成を目指す。また、教科横断的な視野の元に、確かな言葉の力と伝えあう力を育む。
教科書	「新編 新しい国語 3」(東京書籍) 「新編 新しい書写 二・三年用」(東京書籍)
副教材	「新・国語の学習 3」(正進社) 「国語便覧 大阪府版」(浜島書店) 「新編 新しい国語 新出漢字の学習 3」(東京書籍) 「新訂増補 すらすら基本文法」(浜島書店) 「新長文・漢字テスト」(年 16 回実施)
評価方法	年五回の定期テストに加え、授業中の発言、ノートや漢字練習プリント等の提出物などを総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	「読む」「話す・聞く」「書く」、日常生活での「あたり前」にていねいな気持ちを添えて取り組みましょう。友達の意見を尊重し、高め合える、積極的な授業参加の姿勢を期待します。
準備物等	ノート (ルーズリーフ不可)。国語辞典を準備しておくことが望ましい。

### 年間授業計画案

時 期	学 習 内 容 (予定)
4 月	「永久欠番」「俳句を味わう」(詩や俳句の形式・表現技法を理解し、語句の効果的な使い方に注目する。またその鑑賞を行う。)
5 月	「メディアを学ぶ」「テレビ映像の本質」(論理的な文章を通して、筆者の主張を正確に読み取る。また社会とメディアのあり方について考える。)
6 月	「卒業ホームラン」「ごはん」(平易な小説を通して読書に関心を持ち、語感を磨く。また人間と社会の関係について考えを深める。)
7 月	基本文法 (格助詞、副助詞、接続助詞、終助詞)。
9 月	基本文法 (文語のきまり) 「万葉集」「古今和歌集」「新古今和歌集」(和歌の技法を理解し、文語の響きを味わう。)
10 月	「おくのほそ道」「漢詩二編」(漢文に親しみ、技法を理解する。) 基本文法 (助動詞)
11 月	「テクノロジーとの付き合い方」「テクノロジーと人間らしさ」 基本文法 (文法と日常生活、敬語)
12 月	「故郷」(小説の時代背景や設定を読み取り、理解と感想を深める。)
1 月	「万葉集を当時の音で読む」・「ひとすじの道」・手紙を書く
2 月	「詩二編 道程・レモン哀歌」・小説「いちご同盟」
3 月	「字のないはがき」(小説を読み、自分の意見を発表する。)

## 平成 23 年度 相愛中学校 3 年 国語科（進学・音楽）シラバス

教 科	週時数	年間予定時数	学年・組	選択等
国語	5	175	3 年 2,3 組	必修

### 教科目標等

教科目標	「読む」「話す・聞く」「書く」の三領域に加え、新学習指導要領で特化されている伝統的言語事項において、論理的思考力の育成を目指す。また、教科横断的な視野の元に、確かな言葉の力と伝えあう力を育む。
教科書	「新編 新しい国語 3」（東京書籍） 「新編 新しい書写 二・三年用」（東京書籍）
副教材	「新・国語の学習 3」（正進社） 「国語便覧 大阪府版」（浜島書店） 「新編 新しい国語 新出漢字の学習 3」（東京書籍） 「新訂増補 すらすら基本文法」（浜島書店）
評価方法	年五回の定期テストに加え、授業中の発言、ノートや漢字練習プリント等の提出物などを総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	国語は全ての教科の土台となる重要な科目です。義務教育最後の学年として、読解の基本や互いに伝えあう力が高められるようにしましょう。
準備物等	ノート※ルーズリーフ不可。

### 年間授業計画案

時 期	学 習 内 容
4 月	「永久欠番」「俳句を味わう」（詩や俳句の形式・表現技法を理解し、語句の効果的な使い方に注目する。またその鑑賞を行う。）
5 月	「メディアを学ぶ」「テレビ映像の本質」（論理的な文章を通して、筆者の主張を正確に読み取る。また社会とメディアのあり方について考える。）
6 月	「卒業ホームラン」「ごはん」（平易な小説を通して読書に関心を持ち、語感を磨く。また人間と社会の関係について考えを深める。）
7 月	基本文法（格助詞、副助詞、接続助詞、終助詞）。
9 月	基本文法（文語のきまり） 「万葉集」「古今和歌集」「新古今和歌集」（和歌の技法を理解し、文語の響きを味わう。）
10 月	「おくのほそ道」「漢詩二編」（漢文に親しみ、技法を理解する。） 基本文法（助動詞）
11 月	「テクノロジーとの付き合い方」「テクノロジーと人間らしさ」 基本文法（文法と日常生活、敬語）
12 月	「故郷」（小説の時代背景や設定を読み取り、理解と感想を深める。）
1 月	「万葉集を当時の音で読む」・「ひとすじの道」・手紙を書く
2 月	「詩二編 道程・レモン哀歌」・小説「いちご同盟」
3 月	「字のないはがき」（小説を読み、自分の意見を発表する。）

## 平成 23 年度 相愛中学校 3 年 特進科 シラバス

教 科	週時数	年間予定時数	学年・組	選択等	担当教員氏名
国語	6	210	3 年 1 組	必修	中村 有芳

### 教科目標等

教科目標	「読む」「話す・聞く」「書く」の三領域に加え、新学習指導要領で特化されている伝統的言語事項において、論理的思考力の育成を目指す。また、教科横断的な視野の元に、確かな言葉の力と伝えあう力を育む。
教科書	「新編 新しい国語 3」（東京書籍） 「新編 新しい書写 二・三年用」（東京書籍）
副教材	「新・国語の学習 3」（正進社） 「国語便覧 大阪府版」（浜島書店） 「新編 新しい国語 新出漢字の学習 3」（東京書籍） 「新訂増補 すらすら基本文法」（浜島書店） 「新長文・漢字テスト」（年 16 回実施）
評価方法	年五回の定期テストに加え、授業中の発言、ノートや漢字練習プリント等の提出物などを総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	「読む」「話す・聞く」「書く」、日常生活での「あたり前」にていねいな気持ちを添えて取り組みましょう。友達の意見を尊重し、高め合える、積極的な授業参加の姿勢を期待します。
準備物等	ノート（ルーズリーフ不可）。国語辞典を準備しておくことが望ましい。

### 年間授業計画案

時 期	学 習 内 容
4 月	「永久欠番」「俳句を味わう」（詩や俳句の形式・表現技法を理解し、語句の効果的な使い方に注目する。またその鑑賞を行う。）
5 月	「メディアを学ぶ」「テレビ映像の本質」（論理的な文章を通して、筆者の主張を正確に読み取る。また社会とメディアのあり方について考える。）
6 月	「卒業ホームラン」「ごはん」（平易な小説を通して読書に関心を持ち、語感を磨く。また人間と社会の関係について考えを深める。）
7 月	基本文法（格助詞、副助詞、接続助詞、終助詞）。
9 月	基本文法（文語のきまり） 「万葉集」「古今和歌集」「新古今和歌集」（和歌の技法を理解し、文語の響きを味わう。）
10 月	「おくのほそ道」「漢詩二編」（漢文に親しみ、技法を理解する。） 基本文法（助動詞）
11 月	「テクノロジーとの付き合い方」「テクノロジーと人間らしさ」 基本文法（文法と日常生活、敬語）
12 月	「故郷」（小説の時代背景や設定を読み取り、理解と感想を深める。）
1 月	「万葉集を当時の音で読む」・「ひとすじの道」・手紙を書く
2 月	「詩二編 道程・レモン哀歌」・小説「いちご同盟」
3 月	「字のないはがき」（小説を読み、自分の意見を発表する。）

平成 23 年度 相愛中学校 3 年 社会科（進学・音楽）シラバス

教科	週時数	年間予定時数	学年・組	選択等
社会	4	140	中3年全	必修

教科目標等

教科目標	広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。
教科書	（あり）新中学校公民改訂版 日本の社会と世界 清水書院
副教材	（あり）最新公民資料
評価方法	定期テスト平常点。評価の方法は、定期考査・授業の観察・長期休暇の課題・発表などを通じて評価する。平常の学習活動全般から得られる資料に基づき、教科「公民」の目標及び内容に沿って、多面的・総合的にこなう。
教科担任よりメッセージ	将来の有権者として、政治や経済の基礎を、しっかり身につけてください。
準備物等	ノート1冊、

年間授業計画案

時期	学習内容
I 学期	（歴史の残り）・第二次世界大戦と日本・ 人権の尊重と日本国憲法・国民主権・平和主義・
2 学期	私たちの暮らしと経済・生産の仕組みと企業・
3 学期	政府の役割と国民福祉・今日の国際社会・

## 平成 23 年度 相愛中学校 3 年 数学科 (特進) シラバス

教 科	週時数	年間予定時数	学年・組	選択等
数学	5	175	3 年 1 組	必修

### 教科目標等

教科目標	平方根を含む式の計算ができ、数量の関係や法則を方程式などを用いて表現し処理したり、関数関係を的確に表現したり、標本を抽出したりするなど、技能を身に付ける。
教科書	(あり) 日本文教出版 中学数学 3
副教材	(あり) 日本文理出版 中学実力練成テキスト数学 3 年
評価方法	定期考査、スピードテスト、課題、提出物、学習への取り組みの姿勢などを総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	授業内で理解することが望ましいですが、理解できなくても立ち止まらず、何度も同じ問題を繰り返し復習していくことで理解できるようになります。勉強はやり続けることです。まずは、毎時間、授業ノートをきっちりとってください。
準備物等	教科書、問題集、授業ノート、問題集ノート、スピードテストファイル

### 年間授業計画案

時 期	学 習 内 容
<b>1 学期</b> 4 月～5 月	1 章 式の計算 「式の展開」、「因数分解」、「素因数分解」
6 月～7 月	2 章 平方根 「平方根」、「平方根の計算」 3 章 2 次方程式 「2 次方程式」
<b>2 学期</b> 9 月～10 月	4 章 関数 $y = ax^2$  「関数 $y = ax^2$ 」 「関数 $y = ax^2$ のグラフ」
11 月～12 月	5 章 図形の相似 「相似な図形」、「平行線と線分の比」
<b>3 学期</b> 1 月～3 月	6 章 三平方の定理 「三平方の定理」、「三平方の定理の利用」 3 年間の総まとめ

## 平成 23 年度 相愛中学校 3 年 数学科 (進学・音楽) シラバス

教 科	週時数	年間予定時数	学年・組	選択等
数学	5	175	3年2, 3組	必修

### 教科目標等

教科目標	乗法公式を用いて式の展開ができ、分配法則や乗法公式をもとに、因数分解ができる。平方根の意味と、根号を用いた数の表し方を、2次方程式の意味と必要性、関数のグラフの特徴と関数のとる値の変化の割合について理解させる。相似な図形の性質、三角形の相似条件を理解する。直角三角形の3辺の長さの間に三平方の定理が成り立ち証明ができる。
教科書	日本文教出版 中学数学3年
副教材	文理 中学必修テキスト
評価方法	中間考査、期末考査、宿題考査、スピードテスト、課題、提出物、平常成績、ノート提出。
教科担任より メッセージ	基礎的、基本的な内容の定着に加え、生徒が興味や関心をもって学習に取り組む、論理的な思考力やしっかりとした判断力を身につけることができるように微力ながらがんばって指導させていただきます。わからない所があれば質問に来て下さい。
準備物等	教科書、中学必修テキスト、スピードテストファイル、授業用ノート、問題集用ノート

### 年間授業計画案

時 期	学 習 内 容
1 学期 (中間)	1 章 式の計算 (式の展開) (因数分解) (素因数分解)
(期末)	2 章 平方根 (平方根) (平方根の計算)
	3 章 2次方程式 (2次方程式)
2 学期 (中間)	4 章 関数 (2次関数)
(期末)	5 章 図形の相似 (相似な図形) (平行線と線分の比)
3 学期	6 章 三平方の定理 (三平方の定理) (三平方の定理の利用)

## 平成 23 年度 相愛中学校 3 年 理科 (1 分野) シラバス

教 科	週時数	年間予定時数	学年・組	選択等
理科	2	70	3 年 1 組	必修

### 教科目標等

教科目標	① 自然の事物・現象に進んでかかわること。 ② 目的意識をもって観察，実験などを行うこと。 ③ 科学的に探究する能力の基礎と態度を育てること。 ④ 自然の事物・現象についての理解を深めること。 ⑤ 科学的な見方や考え方を養うこと。
教科書	新しい科学 1 分野下 (東京書籍)
副教材	ウイニング中学問題集理科 3 (好学出版) ビジュアルワイド理科資料集 (東京書籍)
評価方法	宿題テスト、ノート、授業態度、中間・期末考査を総合的に評価する
教科担任よりメッセージ	理科は実験などの実習から理論や結果を導く科目です。一緒に多くのことを学び、基礎から発展的な内容まで、じっくり勉強していきましょう。
準備物等	教科書、問題集、ノート、プリント用ファイル

### 年間授業計画案

時 期	学 習 内 容
1 学期	物体の運動 運動のようす・速さ 運動と力 等速直線運動・加速運動・慣性の法則・作用と反作用
2 学期	力の規則性 力の合成と分解 いろいろなエネルギー 位置エネルギーと運動エネルギー・力学的エネルギー エネルギーの変換 仕事とエネルギー 仕事・仕事率・滑車と仕事の原理
3 学期	化学変化とイオン 液体と電流・電池・中和 科学技術と人間 科学技術の進歩と人間生活

## 平成 23 年度 相愛中学校 3 年 理科 (1 分野) シラバス

教 科	週時数	年間予定時数	学年・組	選択等
理科	2	70	3 年 2、3 組	必修

### 教科目標等

教科目標	① 自然の事物・現象に進んでかかわること。 ② 目的意識をもって観察，実験などを行うこと。 ③ 科学的に探究する能力の基礎と態度を育てること。 ④ 自然の事物・現象についての理解を深めること。 ⑤ 科学的な見方や考え方を養うこと。
教科書	新しい科学 1 分野下 (東京書籍)
副教材	Key ワーク理科 3 (教育開発出版) ビジュアルワイド理科資料集 (東京書籍)
評価方法	宿題テスト、ノート、授業態度、中間・期末考査を総合的に評価する
教科担任より メッセージ	理科は実験などの実習から理論や結果を導く科目です。一緒に多くのことを学び、基礎からじっくり勉強していきましょう。
準備物等	教科書、問題集、ノート、プリント用ファイル

### 年間授業計画案

時 期	学 習 内 容
1 学期	物体の運動 運動のようす・速さ 運動と力 等速直線運動・加速運動・慣性の法則・作用と反作用
2 学期	力の規則性 力の合成と分解 いろいろなエネルギー 位置エネルギーと運動エネルギー・力学的エネルギー エネルギーの変換 仕事とエネルギー 仕事・仕事率・滑車と仕事の原理
3 学期	化学変化とイオン 液体と電流・電池・中和 科学技術と人間 科学技術の進歩と人間生活

## 平成 23 年度 相愛中学校 3 年 理科 (2 分野) シラバス

教 科	週時数	年間予定時数	学年・組	選択等
理科	2	70	3 年 1 組	必修

### 教科目標等

教科目標	① 自然の事物・現象に進んでかかわること。 ② 目的意識をもって観察, 実験などを行うこと。 ③ 科学的に探究する能力の基礎と態度を育てること。 ④ 自然の事物・現象についての理解を深めること。 ⑤ 科学的な見方や考え方を養うこと。
教科書	新しい科学 2 分野下 (東京書籍)
副教材	ウイニング中学問題集理科 3 (好学出版) ビジュアルワイド理科資料集 (東京書籍)
評価方法	宿題テスト、ノート、授業態度、中間・期末考査を総合的に評価する
教科担任より メッセージ	教科書に載っている事象だけでなく、普段の生活の中に「理科」を感じてほしいと思います。授業では、生物の生き様や、宇宙の成り立ちなどにも触れながら理解を深めていきたいと思っています。
準備物等	教科書、問題集、ノート、プリント用ファイル

### 年間授業計画案

時 期	学 習 内 容
1 学期	細胞のつくり 基本的な細胞の構造
2 学期	遺伝 遺伝の基本法則
	地球と宇宙 太陽系 いろいろな恒星
3 学期	宇宙の歴史 自然の中の生物 食物連鎖 物質の循環

## 平成 23 年度 相愛中学校 3 年 理科 (2 分野) シラバス

教 科	週時数	年間予定時数	学年・組	選択等
理科	2	70	3 年 2, 3	必修

### 教科目標等

教科目標	① 自然の事物・現象に進んでかかわること。 ② 目的意識をもって観察，実験などを行うこと。 ③ 科学的に探究する能力の基礎と態度を育てること。 ④ 自然の事物・現象についての理解を深めること。 ⑤ 科学的な見方や考え方を養うこと。
教科書	新しい科学 2 分野下 (東京書籍)
副教材	Keyワーク 理科 3 (教育開発出版) ビジュアルワイド理科資料集 (東京書籍)
評価方法	宿題テスト、ノート、授業態度、中間・期末考査を総合的に評価する
教科担任より メッセージ	教科書に載っている事象だけでなく、普段の生活の中に「理科」を感じてほしいと思います。授業では、生物の生き様や、宇宙の成り立ちなどにも触れながら理解を深めていきたいと思っています。
準備物等	教科書、問題集、ノート、プリント用ファイル

### 年間授業計画案

時 期	学 習 内 容
1 学期	細胞のつくり 基本的な細胞の構造
2 学期	遺伝 遺伝の基本法則 地球と宇宙 太陽系 いろいろな恒星
3 学期	宇宙の歴史 自然の中の生物 食物連鎖 物質の循環

## 平成 23 年度 相愛中学校 3 年 保健・体育科 シラバス

教 科	科 目	週時数	年間予定時数	学年・組	選択等
保健体育	保健	1	35	3 学年全	必修・選択

### 教科目標等

教科目標	心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる。
科目目標	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。
教科書	(あり) 新編 新しい保健体育 (東京書籍)
副教材	なし
評価方法	定期試験・授業の観察・レポート提出・発表などを通じて評価する。毎時間ごとの評価を月ごとに小単元でまとめ観点別評価規準表に照らし合わせて評価する。
教科担任よりメッセージ	自分たちの生活と密着して考えることの出来る教科です。生活習慣など見直しながら、よりよい体、健康作りをしていきましょう。
準備物等	ノート一冊 (ルーズリーフ不可)、筆記用具とマーカーペン 2 色ほど

### 年間授業計画案

時 期	学 習 内 容
第 1 学期	健康の成り立ちと病気の発生要因・食生活と健康・運動と健康・休養と健康・生活習慣病とは・生活習慣病の予防
第 2 学期	喫煙と健康・飲酒と健康・喫煙と飲酒の防止・薬物乱用の現状・薬物乱用の防止・喫煙、飲酒、薬物乱用がおこる背景
第 3 学期	感染症の原因と感染経路・性感染症・エイズの現状と予防・健康な生活を送るためのしくみ

## 平成 23 年度 相愛中学校 3 年 保健体育科 シラバス

教 科	科 目	週時数	年間予定時数	学年・組	選択等
保健体育	体育	2	70	中3全	必修・選択

### 教科目標等

教科目標	心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる。
科目目標	<p>① 運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わうとともに、知識や技能を高め、生涯にわたって運動を豊かに実践することができるようにする。</p> <p>② 運動を適切に行うことによって、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、心身の調和的発達を図る。</p> <p>③ 運動における競争や協同の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画するなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって運動に親しむ態度を育てる。</p>
教科書	(なし)
副教材	(なし)
評価方法	毎時間評価を行う・学期に数回実語技能テストを行う。 授業に参加する態度や安全に注意をしているかなどを総合的に評価をする。また、長期の見学者については副教材を使い、レポートを提出させることによる評価をする。
教科担任よりメッセージ	適切な運動を継続的に行っていくことが、成長著しい中学生の皆さんの時期には特に必要です。集団で行動することの大切さを学び、自ら楽しく運動してください。
準備物等	制定品の体操服運動靴、なわとび

### 年間授業計画案

時 期	学 習 内 容
第 1 学期	集団行動・マット運動・陸上・筋力トレーニング
第 2 学期	バスケットボール・ダンス・筋力トレーニング
第 3 学期	持久走・バドミントン・筋力トレーニング

## 平成 23 年度 相愛中学校 3 年 音楽科 シラバス

教 科	週時数	年間予定時数	学年・組	選択等
音楽	1	35	1・2・3組	必修

### 教科目標等

教科目標	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。
教科書	中学生の音楽 2・3 上, 下 中学生の器楽
副教材	なし
評価方法	定期考査と歌唱・器楽の実技試験を中心に、提出物および授業への参加意欲など総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	音楽活動を通して、音楽の楽しさ、美しさを感じとり、自分の生活にわたって親しんでください。
準備物等	五線のノート アルト リコーダー

### 年間授業計画案

時 期	学 習 内 容
1 学期	2 部合唱「花」「Tomorrow」「風の中の青春」 修学旅行に向けて「沖縄の音楽」 鑑賞「鍵盤楽器の音楽」「協奏曲の名曲」 リコーダー 2 部合奏「春」「エーデルワイス」
2 学期	「スカボロー フェア」「カリンカ」「帰れソレントへ」 コーラスコンクールの歌 鑑賞 「アイーダ」「合唱の名曲」「バレエの名曲」 リコーダー 「きらきら星」「木かげの思い出」
3 学期	「Hey Jude」「花の街」「早春賦」 鑑賞「雅楽」「ブルタバ」 リコーダー「星に願いを」

## 平成 23 年度 相愛中学校 3 年 美術科 シラバス

教 科	週時数	年間予定時数	学年・組	選択等
美術	1	3 5	3 年 1.2.3 組	必修

### 教科目標等

教科目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術の創造活動の喜びを味わう。</li> <li>・美術を愛好する心情を育て、感性を豊かにする。</li> <li>・美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め豊かな情操を養う。</li> </ul>
教科書	美術 2・3 上・下 (開隆堂)
副教材	美術資料 (秀学社) WATCH (秀学社)
評価方法	課題、提出物、制作への取り組みの姿勢等を総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・欠席をせずにくること。</li> <li>・課題の制作は仕上げること。</li> <li>* 提出物は必ず提出するように心掛けましょう。</li> </ul>
準備物等	デザインセット、スケッチブック、雑巾、彫刻刀

### 年間授業計画案

時 期	学 習 内 容
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・彫刻刀の使い方</li> <li>・木彫 (平面)</li> <li>・日本の伝統工芸について</li> </ul>
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平面構成</li> <li>・透視図法</li> </ul>
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デザイン、工芸</li> </ul>

平成 23 年度 相愛中学校 3 年 英語科 シラバス

教科	週時数	年間予定時数	学年・組	選択等
英語	5	175	3年1～3組	必修

教科目標等

教科目標	主に教科書をつかって、英語の「読む・聞く・書く・話す」の4技能を総合的に伸ばすことを目標とする。
教科書	New Crown 3 (三省堂)
副教材	新訂中学必修テキスト 英語3年 三省堂版
評価方法	宿題テスト、中間・期末考査を中心に、提出物、小テスト、学習への取り組みの姿勢等を参考に総合評価する。
教科担任よりメッセージ	授業中だけ勉強するのではなく、予・復習を毎回きちんとすること。英語を通して、自分の世界を広げて下さい。
準備物等	教科書、必修テキスト、ノート

年間授業計画案

時 期	学 習 内 容
一学期	<b>Lesson1 Wonder Rings</b> 1・2年の復習、受動態など <b>Lesson2 Interview with Ms Kileo</b> 現在完了形など <b>Lesson3 Kumi Visits China</b> 現在完了形など <b>Lesson4 Sadako and the Thousand Paper Cranes</b> It...for 人 to～ SVOC など
二学期	<b>Lesson5 Places to Go, Things to Do</b> 現在分詞、過去分詞、接触節など <b>Lesson6 I Have a Dream</b> 関係代名詞など <b>Lesson7 A Vulture and a Child</b> 主語+want+目的語+to～ 文中の疑問詞 why など
三学期	<b>Lesson8 Sharing with Language</b> how to ～など

## 平成 23 年度 相愛中学校 3 年 英語科 シラバス

教 科	週時数	年間予定時数	学年・組	選択等
総合的な学習【英会話】	1	35	中3進学・特進	必修

### 教科目標等

教科目標	英語でのコミュニケーション能力をさらに高める。様々な表現を理解し、それらを適切な状況で積極的に用いて自分の意思を述べる姿勢を身につける。
教科書	特になし
副教材	プリント教材（Expressway 2 から引用）
評価方法	授業態度や、発表、ノート提出から総合的に文章評価する。
教科担任よりメッセージ	間違ふことを恐れず、積極的に授業に参加しましょう。重要表現を使いこなすことができるように、1 時間に 1 つの表現を覚えるように心がけてください。
準備物等	クリアファイル（プリント整理用）、ノート

### 年間授業計画案

時 期	学 習 内 容
1 学期	Friends and neighbors Calling people Going places Food
2 学期	Personal finances At work Rules and regulations
3 学期	School, family and friends Strategies for communicating Saying good bye

## 平成 23 年度 相愛中学校 3 年 技術・家庭科 シラバス

教 科	週時数	年間予定時数	学年・組	選択等
技術家庭	2	70 時間	3 年 1・2・3 組	必修

### 教科目標等

教科目標	生活に必要な知識や技術を理解し、実際の生活の中で課題を解決する方法を学ぶ。 さらに、知識のみならず、実習を通して実際に体験することにより、生活を工夫し、創造する能力やものをつくる技術を習得する。
教科書	新しい技術・家庭（家庭分野） 東京書籍 新しい技術・家庭（技術分野） 東京書籍
副教材	わたしたちの生活の自立（家庭分野 A） 新学社 ともに生きるわたしたち（家庭分野 B） 新学社
評価方法	テスト（各学期 1 回）と平常点を合算して 100 点満点で算出。 平常点（プリントやワークブックなどの提出物、作品制作における実習点、授業態度など）
教科担任より メッセージ	自分のくらしと家族や周囲の人々、環境との関わりを考え、世の中の様々な出来事に関心を持ちましょう。そして自分自身の生活を見つめ、課題を見出し、学習したことを積極的に生活の中で役立ててください。
準備物等	教科書 私たちの生活の自立 とともに生きるわたしたち（ワーク） 裁縫用具 エプロン 三角巾

### 年間授業計画案

時 期	学 習 内 容
1 学期	保育 幼い頃をふりかえる 幼児の心身の発達と特徴 幼児の生活と遊び 保育実習 子どもの遊びとおもちゃ（フェルトで作るお弁当）製作
2 学期	消費生活 消費生活について考える 消費者としての自覚を持つ 環境 生活の中で環境への影響を考える 調理実習
3 学期	情報 コンピュータの使い方を身につける ソフトウェアについて学ぶ 調理実習

## 平成 23 年度 相愛中学校 3 年 総合学習 シラバス

教 科	週時数	年間予定時数	学年・組	選択等
総合(着付け)	1	35	3年1組	必修

### 教科目標等

教科目標	日本人の文化の結集である着物。 着物にまつわる歴史や文化を通して知識を習得し、「きもの文化」への理解を深め、親しんでもらう。 「きもの文化検定」5級・4級合格。 ゆかた帯を10分で着る。自分で小紋を着て半幅帯を結ぶ。
教科書	「きもの基本」 きもの文化検定公式教本
副教材	なし
評価方法	実技テスト、提出物、及び学習への取り組みの姿勢等、総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	ゆかたや着物が自分で着られたらカッコイイ!! し、楽しいと思いませんか? 今年の夏は、ゆかたで気軽に出かけられる様にごがんばりましょう。
準備物等	ゆかた、半幅帯、小物一式(衿芯・腰組・帯板)

### 年間授業計画案

時 期	学 習 内 容
4月～6月	きもの名称、帯の話、式服について、格式について 産地と特徴 等の講義
7月～10月	ゆかたの着付けと帯結び(文庫、花文庫) 実技テスト
11月～	きもの文様、家紋、きもの歴史 等の講義 小紋の着付けと半幅帯の帯結び  きもの文化検定のプレテスト・きもの文化検定受検の機会を設ける

## 平成 23 年度 相愛中学校 3 年 総合学習 シラバス

教 科	週時数	年間予定時数	学年・組	選択等	担当教員氏名
総合(着付け)	2 (半年)	3 5	3 年 2 ・ 3 組	必修	笹野

### 教科目標等

教科目標	日本人の文化の結集である着物。 着物にまつわる歴史や文化を通して知識を習得し、「きもの文化」への理解を深め、親しんでもらう。 「きもの文化検定」5級・4級合格。 ゆかた帯を10分で着る。自分で小紋を着て半幅帯を結ぶ。
教科書	「きもの基本」 きもの文化検定公式教本
副教材	なし
評価方法	実技テスト、提出物、及び学習への取り組みの姿勢等、総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	ゆかたや着物が自分で着られたらカッコイイ!! し、楽しいと思いませんか? 今年の夏は、ゆかたで気軽に出かけられる様にならばと思います。
準備物等	ゆかた、半幅帯、小物一式 (衿芯・腰組・帯板)

### 年間授業計画案

時 期	学 習 内 容
4 月～5 月中旬 (10 月～11 月)	きもの名称、帯の話、式服について、格式について 産地と特徴 等の講義
5 月下旬～7 月 (12 月～1 月)	ゆかたの着付けと帯結び (文庫、花文庫) 実技テスト
9 月～1 0 月 (2 月～3 月)	きものの文様、家紋、きもの歴史 等の講義  小紋の着付けと半幅帯の帯結び  きもの文化検定のプレテスト・きもの文化検定受検の機会を設ける